



一燈 ~ひとあかり~ 訪問看護ステーション

一燈 ~ひとあかり~ 訪問看護ステーションは、令和3年4月1日に開設させていただき、1年半が過ぎようとしています。

私たちのステーションでは、ひと・地域・社会に燈（あかり）を灯していくことを目標に掲げ、日々熱心に看護・リハビリテーションをさせていただいております。スタッフも徐々に増え、一層手厚く自宅での療養生活をサポートさせていただけることと思っております。

また、この四日市市という在宅先進地域において、いしが在宅ケアクリニック様をはじめ、地域の関係機関様とも綿密な連携を図り、皆様から信頼され必要とされるステーションを目指し、日々精進して参ります。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

四日市市笹川3丁目141番地3 TEL 059-321-5200



クリニックからのお知らせ

防災アンケートご協力のお礼と 集計結果

当院の防災アンケートにご協力を賜りました皆様には感謝申し上げます。防災意識の啓蒙を目的に実施させていただきました。有効回答は232名(回収率50.4%)でした。

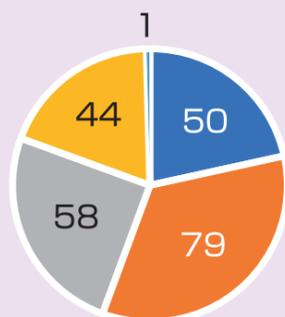
今回のアンケート集計から、想像以上に備えができていないという印象であった反面、まだ不十分や備えていたつもりだったが、家族と共有できていなかったという意見も多く聞かれました。

また、居室（寝室を含む）の家具転倒防止対策が遅れている傾向がみられました。この機会に是非、ご自身のお考えを見える化（書き留めて）いただき、ご家族と共有いただきながら災害に備えていただければと思います。

このアンケートが備えについて考える一助になれば幸いです。

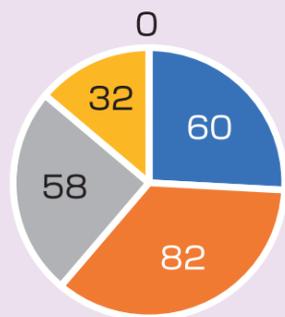
家具の転倒 防止対策

- できている
- だいたいできている
- あまりできていない
- できていない
- 無効



食料・ 水の備蓄

- できている
- だいたいできている
- あまりできていない
- できていない
- 無効



いしが在宅ケアクリニックNEWS

Ishiga Home Care Clinic News

令和4年夏号 Vol.38

祝 13周年

～生まれてきた時より 「より良い社会」にする～



医学生時代に病院で目の当たりにした光景は、病だけでなく過剰な医療行為に苦しんでいるたくさんの方の姿でした。その時に日本は住み慣れた我が家ではなく、8割の人が病院で過剰な医療行為の末に亡くなるという世界でも類を見ないおかしな国だと気付きました。

そのため、2009年7月に患者さんが住み慣れたご自宅で最後まで楽しく充実してすごすことができるよう「いしが在宅ケアクリニック」を開業しました。

また在宅医療の現場や小中学校では「いのちの授業」を行い、次世代を担う子供たちにいのちの大切さを伝え続けてきました。講演活動もこつこつと全国で積み重ね300回を超えました。自分が生まれてきた時より、より良い社会にするためこれからも学校では学べない正しい大切な知識を伝えていきたいと思っております。

院長 石賀 丈士



《いしが在宅ケアクリニック概要と実績数》

- スタッフ 51名 (医師10名)
- 月間訪問患者数 766名
- 累計訪問患者数 5287名
- 見学者・研修者 累計 450名



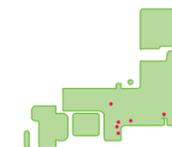
《四日市の文化は変わった》

四日市市内の病院で
亡くなられる方の割合



《当院から独立した在宅専門診療所 全国6カ所》

- 東京都江戸川区
- 愛知県岡崎市
- 京都府京都市
- 三重県いなべ市
- 三重県亀山市
- 三重県松阪市



医療法人SIRIUSの社会貢献活動 (6月の寄付額 177,700円)

「訪問診療および往診1回あたり100円寄付運動」を継続中

世界が少しでもより良い方向に進むように「国境なき医師団」「ジャパンハート」「ウクライナ」などに毎月寄付させていただいております。法人寄付以外にも院内には募金箱を設置させていただいております。ご協力をよろしくお願いいたします。



【発行・編集】



医療法人 SIRIUS
いしが在宅ケアクリニック

〒512-8048 三重県四日市市山城町749番地37
TEL:(059) 336-2404 FAX:(059) 336-2405
http://www.ishiga-cl.com
デザイン・製作 あどプランニング

いしが在宅 検索